

●敦煌と並ぶ仏教遺跡であり、チンギス・ハーン埋葬の謎を秘めたモンゴル最大級の文化遺産。本書は、多くの図録を添えてその歴史に迫った貴重な試みである。中文版。

アルジャヤイ 阿爾寨石窟

成吉思汗的佛教紀念堂興衰史

オトク旗文物管理所長

バトジャラガル

・ 静岡大学 楊海英 著

中華人民共和国内モンゴル自治区の西部、黄河の南にオルドスという高原がある。その西北部にアルブスという広大な山地が広がり、そのなかから大規模な石窟群が一九八〇年代末に発見された。二〇〇三年三月、中国の国家重点文物に指定された。石窟群をモンゴル人はアルジャヤイと呼び、中国語では百眼窟

という。現在確認されている洞窟は六五で、岩壁の仏塔は二二を数える。千点以上の豪華絢爛な壁画が残っており、二〇〇〇年春には大量のモンゴル語とチベット語の文書が出土した。

アルジャヤイ石窟のなかで、もつとも古い窟は長方形の造りで、奥に方形の柱を彫り出した形式となっている。この種の石窟は四世紀ごろの北魏時代に開造された、と中国の考古学者たちはみている。インドのチャイティア窟やアフガニスタンのバミヤーンの仏龕窟の影響を受けている可能性も指摘されている。

一三世紀に書かれた『元朝秘史』に、チンギス・ハーンはアルブス山で巻狩の最中に馬から落ちて、「多数の洞窟」に入って駐营したとある。「多数の洞窟」とは今のアルジャヤイ石窟である。モンゴルはユーラシアに跨る大帝國を建立した。帝國の東方を成す元朝はチベット仏教を国教としていた。アルジャヤイ石窟の壁画の大半は西夏やモンゴル帝國時代以降に製作されたものである。また、一部の壁画の四方にはウイグル文字モンゴル語とチベット語、それに古代インドで使われたサンスクリットで題字が書いてある。いずれも仏教の神々を称賛する内容であるが、多言語の同時運用は帝國の権威と多様性を演出している。

仏教が中国や朝鮮半島そして日本に伝わったもつとも古いルートのひとつがシルク・ロードである。バミヤーンや敦煌をはじめ、多数の石窟が東伝のルート上に造営された。石窟は造営当時の最先端の建築技術や美術の粋を集めて造られた。東西の文明が融合して創出された文化の宝庫である。

北アジアの草原地帯に仏教がいつ、どのようにして伝わり、どんな形で開花したのか。また、元朝時代の仏教信仰の実態はどのようなものだったのか。これらの問題を解明するためには、アルジャヤイ石窟内の壁画や題字、それらに出土文書が大きな手がかりとなる。チンギス・ハーンとその後継者たちが残した文化遺産は人類の大きな財産となっている。

第一部 阿爾寨石窟的歷史變遷

- 第一章 阿爾寨石窟概況及其環境
一 阿爾寨石窟概況／二 石窟周圍的社會歷史環境／三 伝説中的阿爾寨石窟

第二章 从歷史記憶和歷史資料看阿爾寨石窟

- 一 迪魯瓦呼圖克圖的回憶／二 那日瓦班沁寺的建立与迪魯瓦呼圖克圖之北迁／三 第二世迪魯瓦呼圖克圖／四 第三世迪魯瓦呼圖克圖／五 第四世迪魯瓦呼圖克圖与六世達賴喇嘛／六 其他迪魯瓦呼圖克圖們

第三章 当代阿爾寨石窟寺与班沁召的关系

- 一 曾名為伴沁召的阿爾寨石窟／二 当代阿爾寨石窟寺的僧侶与班沁召的关系

第四章 《蒙古秘史》中的阿爾寨石窟

- 一 成吉思汗与阿爾寨石窟／二 翁渾—答蘭—忽都黑”与百眼井／三 夏遠駅道中的“陌井駅”／四 考古學家眼中的阿爾寨石窟

第五章 阿爾寨石窟内回鶻蒙古文榜題和其他出土文字資料

- 一 榜題等文字資料概況／二 懺悔三十五佛之贊歌／三 圣救度佛母二十一种礼贊經／四 十六羅漢頌／五 男居士達磨達拉贊歌和四天王贊歌／六 出土文字資料概況／七 阿爾寨石窟各种文字資料的重大意義

第六章 阿爾寨石窟的興衰

- 一 藏传佛教噶举派与元代蒙古／二 明人繼承的元版／三 林丹汗没有破坏阿爾寨石窟／四 清朝的“批林丹汗”運動／五 噶瑪噶举派与格魯派的斗争

第七章 阿爾寨石窟—成吉思汗的佛教紀念堂

- 一 薩滿教国俗与佛教的統合／二 阿爾寨石窟内的成吉思汗御容／三 成吉思汗上升為多聞天王

第二部 主要佛塔、壁画及出土品

- 佛塔及种字／一号窟／二二号窟／二六号窟／二八号窟／三二号窟／三二号窟／三三三号窟／出土品类

・ A4判・並製・中文版

・ 二二四頁

・ 図版三三八（カラー三二）

定價

・ 五〇四〇円

（本体四八〇〇円）

発行所 風響社

114-0014 東京都北区田端四一—四一九
電話〇三（三八二八）九二四九
http://www.fukyo.co.jp

注 文 書	
流通センター取扱品	
発売	風響社 TEL: 03-3828-9249
税込み	五〇四〇円
部	

地方出版

巴图吉日拉・楊海英著
アルジャヤイ
阿爾寨石窟
成吉思汗的佛教紀念堂興衰史
ISBN4-89489-870-5 C3022 ¥4800E

〔お客様控え〕

ご氏名
ご住所
お電話

月 日